

2022年10月11日

博報堂生活総合研究所 長期時系列調査「生活定点」30周年記念

調査データをもとに1992年と2022年の若者像を描いた

『データ・コミック あの頃と今の“若者”を、データをもとに描いたら。2022/1992』を公開

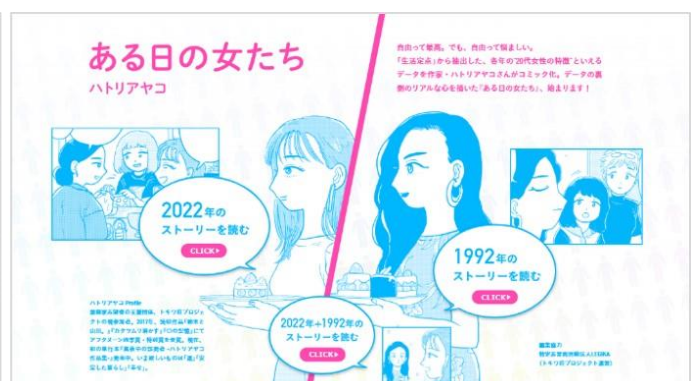
株式会社博報堂（東京都港区、代表取締役社長：水島正幸）のシンクタンク 博報堂生活総合研究所（以下、生活総研）が実施している長期時系列調査「生活定点」は、2022年調査で30周年を迎えました。そこでこのたび、調査データをもとに、1992年と2022年の“若者”像をマンガで描いた『データ・コミック あの頃と今の“若者”を、データをもとに描いたら。2022/1992』の特設サイトを本日、開設いたしました。

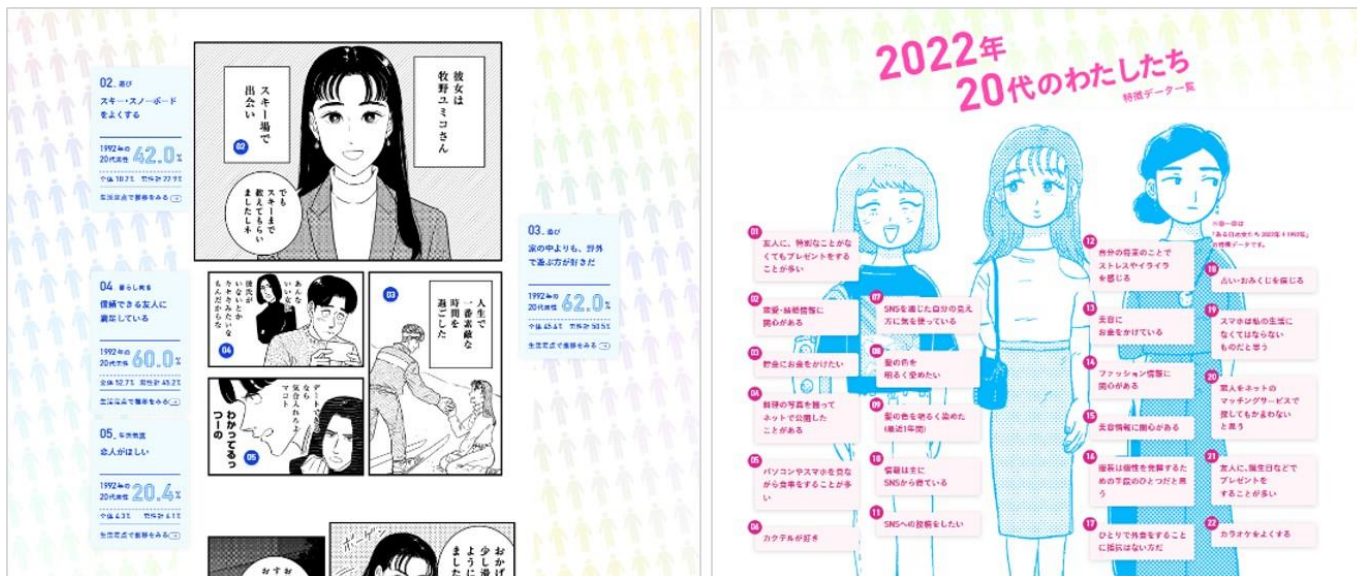
「生活定点」は博報堂生活総合研究所が1992年から隔年で実施しているもので、20～69歳の男女3,000人規模を対象に、日頃の意識や行動を広く約1,400項目にわたって聴取している調査です。今回は調査を開始した1992年と最新調査である2022年の、20代男性/20代女性に特徴的なデータを抽出し、2人の作家の方に2つの時代の“若者”像をマンガで描いていただきました。本企画で表現した“若者”の価値観や暮らしぶりを通して、生活者の心に迫るデータの面白さを知るきっかけとなりましたら幸いです。

なお、ご好評をいただいている「生活定点」webサイトもアップデートし、2022年の調査結果の公開も開始いたしました。こちらもあわせてご活用ください。

■「データ・コミック あの頃と今の“若者”を、データをもとに描いたら。2022/1992」特設サイト

<https://seikatsusoken.jp/datacomic/>





- 20代男性/20代女性の特徴データが、本編のコマの横に表示され、遷移先の「生活定点」web サイトより詳細の数値を確認することができます。
- 各年代の男女の特徴は、特徴データ一覧で把握することも可能です。

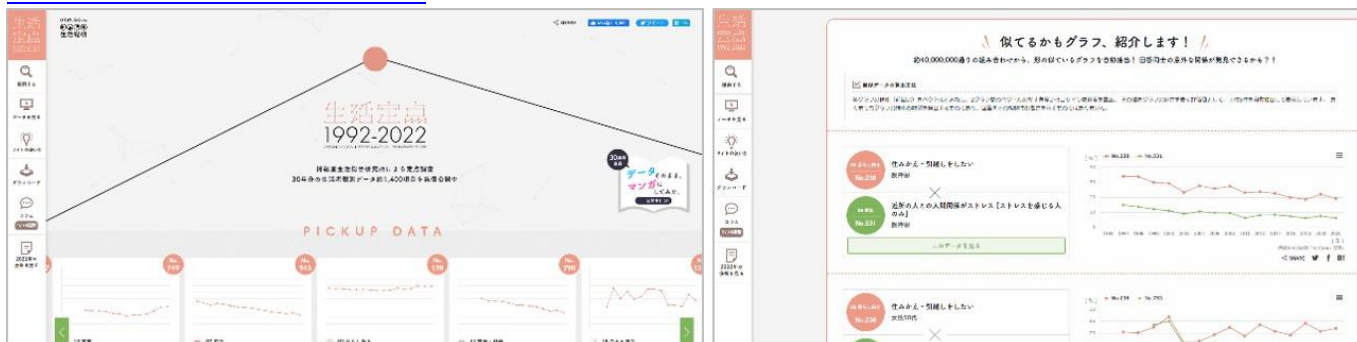
本作品のマンガパートは、特定非営利活動法人 LEGIKA と編集・制作ディレクションを行いました。

▼戦略的マンガ制作事業「レジカスタジオ」web サイト

<https://www.legika.com/>

■ 「生活定点」web サイト

<https://seikatsusoken.jp/teiten/>



- グラフやランキングの形で、時系列での変化が直観的にわかるようになっています。
- 「似てるかもグラフ」や人の属性での比較など、多様な切り口で気づきや発見を得られます。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 玉・山田 koho.mail@hakuodo.co.jp 03-6441-6161